

共催セミナー

5月21日(水) 12:00~13:00

ランチョンセミナー 1

LS-01

第2会場(福岡サンパレス 2階 パレスルーム)

共催: バイエル薬品株式会社

実臨床における新規経口抗凝固薬の使用実態からの知見

座長: 阿部 康二(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 脳神経内科学 教授)

演者: 北園 孝成(九州大学大学院医学研究院 病態機能内科学 教授)

ランチョンセミナー 2

LS-02

第3会場(福岡国際会議場 2階 201)

共催: 株式会社コスミックコーポレーション

MuSK抗体陽性重症筋無力症の基礎・臨床研究 - 若手のチャレンジ

座長: 本村 政勝(長崎総合科学大学 教授)

1 本邦のMuSK抗体陽性MGの臨床像

演者: 中田 るか(長崎大学病院 第一内科)

2 前シナプス(神経終末側)説と agrin/Lrp4/MuSKのシグナルの障害説

演者: 森 秀一(東京都健康長寿医療センター研究所)

3 抗MuSK抗体はコラーゲンQの結合を阻害する!?

演者: 大塚 健司(名古屋大学大学院医学系研究科・神経遺伝情報学)

ランチョンセミナー 3

LS-03

第5会場(福岡国際会議場 2階 203)

共催: グラクソ・スミスクライン株式会社

痙縮に対する治療戦略

座長: 木村 淳(アイオワ大学 名誉教授)

1 BOTOXによる脳卒中後の痙縮治療: 生活機能の向上を目指して

演者: 梶 龍児(徳島大学 神経内科 教授)

2 痙縮に対するボツリヌス療法とリハビリテーションの実際

演者: 井上 勲(福岡青洲会病院 脳神経内科・神経リハビリテーション科 部長)

5月21日(水) 12:00~13:00

ランチョンセミナー 4

LS-04

第7会場(福岡国際会議場 3階 メインホール)

共催: 第一三共株式会社

認知症の在宅療養に役立つ薬物療法

座長: 遠藤 英俊 (独立行政法人国立長寿医療研究センター 内科総合診療部長)

演者: 長田 乾 (秋田県立脳血管研究センター 神経内科学研究部 部長)

ランチョンセミナー 5

LS-05

第8会場(福岡国際会議場 4階 409+410)

共催: ファイザー株式会社

「頭痛学」からみる片頭痛の病態と治療 ~ Mechanism Based Treatmentを目指して~

座長: 荒木 信夫 (埼玉医科大学神経内科 教授)

演者: 鈴木 則宏 (慶應義塾大学医学部神経内科 教授)

ランチョンセミナー 6

LS-06

第9会場(福岡国際会議場 4階 411+412)

共催: 大塚製薬株式会社

パーキンソン病治療・新時代へ

座長: 柏原 健一 (岡山旭東病院 神経内科 部長)

演者: 服部 信孝 (順天堂大学医学部 脳神経内科 主任教授)

ランチョンセミナー 7

LS-07

第10会場(福岡国際会議場 4階 413+414)

共催: エーザイ株式会社

ノーベルファーマ株式会社

脳卒中診療におけるてんかん学

座長: 重藤 寛史 (九州大学病院 神経内科 診療准教授)

演者: 森岡 隆人 (九州労災病院 脳神経外科 部長)

5月22日(木) 12:50~13:50

ランチョンセミナー 8

LS-08

第2会場(福岡サンパレス 2階 パレスルーム)

共催: グラクソ・スミスクライン株式会社

発作を見る, 脳波を視る, てんかんを診る

座長: 河村 満 (昭和大学医学部内科学講座神経内科学部門 教授)

演者: 神 一敬 (東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野 講師)

ランチョンセミナー 9

LS-09

第3会場(福岡国際会議場 2階 201)

共催: グラクソ・スミスクライン株式会社

性差を勘案した頭痛マネジメント

座長: 荒木 信夫 (埼玉医科大学神経内科 教授)

演者: 平田 幸一 (獨協医科大学神経内科 教授)

ランチョンセミナー 10

LS-10

第4会場(福岡国際会議場 2階 202)

共催: エーザイ株式会社

認知症の行動神経学

座長: 玉岡 晃 (筑波大学大学院 人間総合科学研究科 病態制御医学専攻
神経病態医学分野 教授)

演者: 森 悦朗 (東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学分野 教授)

ランチョンセミナー 11

LS-11

第5会場(福岡国際会議場 2階 203)

共催: 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

患者側が求めるパーキンソン病治療像 ~ドパミンアゴニスト徐放性製剤への期待~

座長: 長谷川一子 (独立行政法人国立病院機構 相模原病院 神経内科医長)

演者: 坪井 義夫 (福岡大学医学部 神経内科学教室 教授)

ランチョンセミナー 12

LS-12

第6会場(福岡国際会議場 2階 204)

共催：日本メジフィジックス株式会社

後援：日本脳神経核医学研究会

ドパミントランスポーターイメージングの臨床応用について

座長：服部 信孝(順天堂大学医学部 脳神経内科 教授)

- 1 レビー小体型認知症とアルツハイマー型認知症の鑑別診断におけるドパミントランスポーター SPECTの有用性

演者：井関 栄三(順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター PET/CT認知症研究センター 教授)

- 2 パーキンソン病診療におけるドパミントランスポーターイメージングの有用性

演者：村田 美穂(国立精神・神経医療研究センター病院 神経内科)

ランチョンセミナー 13

LS-13

第7会場(福岡国際会議場 3階 メインホール)

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

パーキンソン病治療の実際：パーキンソン病は治るのか？

座長：山本 光利(高松神経内科クリニック 院長)

演者：水野 美邦(順天堂大学 名誉教授)

ランチョンセミナー 14

LS-14

第8会場(福岡国際会議場 4階 409+410)

共催：田辺三菱製薬株式会社

日常に役立つ脊髄小脳変性症の診かた

座長：佐々木秀直(北海道大学大学院医学研究科 神経内科学 教授)

演者：石川 欽也(東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経病態学 講師)

ランチョンセミナー 15

LS-15

第9会場(福岡国際会議場 4階 411+412)

共催：サノフィ株式会社

脳梗塞治療の最新動向－日本人における抗血小板療法を考える

座長：峰松 一夫(国立循環器病研究センター 副院長)

演者：西山 和利(北里大学医学部神経内科 主任教授)

ランチオンセミナー 16

LS-16

第10会場(福岡国際会議場 4階 413+414)

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

こんな感じでやってみよう！／MS, MGの治療戦略

- 1 MS治療の課題 - 障害をもたらす慢性疾患をどう治療するか
座長：中島 一郎 (東北大学大学院医学系研究科 神経・感覚器病態学講座 神経内科学分野 准教授)
演者：越智 博文 (愛媛大学大学院医学系研究科 老年・神経・総合診療内科学 講師)
- 2 近畿大学での全身型MGに対する早期強力治療
座長：川口 直樹 (医療法人同和会 神経研究所 所長/神経内科千葉)
演者：鈴木 秀和 (近畿大学内科学講座 神経内科学部門 医学部講師)

ランチオンセミナー 17

LS-17

第11会場(福岡国際会議場 5階 501)

共催：コヴィディエン ジャパン株式会社

急性期脳梗塞に対する血管内治療の飛躍～Solitaire™ FR国内導入～

座長：豊田 一則 (国立循環器病研究センター 脳血管内科)

- 1 使用経験により実感するSolitaire™ FRの可能性と期待
演者：松丸 祐司 (国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 脳神経血管内治療科)
- 2 血管内治療の現状と今後の展望～大規模臨床試験から観るMechanical Thrombectomy～
演者：早川 幹人 (国立循環器病研究センター 脳血管内科)

ランチオンセミナー 18

E

LS-18

第12会場(福岡国際会議場 5階 502+503)

共催：ジェンザイム・ジャパン株式会社

臨床にすぐに役立つ“治療可能な稀少疾患の診断と治療”

座長：高橋 良輔 (京都大学大学院医学研究科 脳病態生理学講座 臨床神経学 (神経内科) 教授)

- 1 神経内科医が見逃してはいけない治療可能な代謝性筋疾患
演者：西野 一三 (国立精神・神経医療研究センター神経研究所 疾病研究第一部 部長)
- 2 Neurological Aspects of Fabry Disease - Benefits of early and high dosed enzyme replacement therapy
Speaker: Max Josef Hilz (Professor of Neurology, University of Erlangen-Nuremberg, Erlangen, Germany / Professor of Neurology and Medicine, New York University, New York, NY, USA)

ランチョンセミナー 19

LS-19

第13会場(福岡国際会議場 4階 401+402+403)

共催：ファイザー株式会社
エーザイ株式会社

グリア細胞から見た神経障害性疼痛メカニズム

座長：西澤 正豊(新潟大学脳研究所臨床神経科学部門 神経内科学分野 教授)

演者：津田 誠(九州大学大学院薬学研究院薬理学分野 准教授)

ランチョンセミナー 20

LS-20

第14会場(福岡国際会議場 4階 404+405+406)

共催：第一三共株式会社

神経内科における痙縮治療とITB療法

座長：水澤 英洋(国立精神・神経医療研究センター病院 病院長 / 東京医科歯科大学 大学院
[(認知行動医学系 脳行動医学講座) 脳神経病態学分野] 特任教授)

1 脳卒中後痙縮患者に対するITB療法の有用性

演者：田中 寿知(済生会松山病院 脳神経外科 部長)

2 遺伝性痙性対麻痺の概要とITB療法

演者：瀧山 嘉久(山梨大学大学院医学工学総合研究部 神経内科学講座 教授)

5月23日(金) 12:15~13:15

ランチョンセミナー 21

LS-21

第2会場(福岡サンパレス 2階 パレスルーム)

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

iNPHを知る

座長：寺山 靖夫(岩手医科大学医学部内科学講座 神経内科・老年科分野 教授)

1 iNPHにおける病態生理・疫学レビュー

演者：栗山 長門(京都府立医科大学大学院医学研究科 地域保健医療疫学 准教授)

ランチョンセミナー 22

LS-22

第3会場(福岡国際会議場 2階 201)

共催：小野薬品工業株式会社

認知症462万人時代 -薬物療法のパラダイムシフト-

Clinical advantage of Rivastigmine, especially for executive function

座長：原 英夫(佐賀大学医学部 内科学講座 教授)

演者：奥村 歩(医療法人三歩会 おくむらクリニック 理事長)

ランチョンセミナー 23

LS-23

第4会場(福岡国際会議場 2階 202)

共催：エーザイ株式会社

頭痛患者のために何ができるかー患者満足度をあげる頭痛診療テクニック

座長：坂井 文彦(埼玉精神神経センター 埼玉国際頭痛センター長)

演者：五十嵐久佳(富士通クリニック 頭痛外来)

ランチョンセミナー 24

LS-24

第5会場(福岡国際会議場 2階 203)

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

パーキンソン病治療 ～早期から進行期まで～

座長：宇川 義一(福島県立医科大学医学部神経内科学講座 教授)

演者：横地 房子(東京都立神経病院 脳神経内科)

ランチョンセミナー 25

LS-25

第6会場(福岡国際会議場 2階 204)

共催：ユーシービージャパン株式会社

大塚製薬株式会社

てんかんの薬物治療の基本と具体例

座長：辻 貞俊(国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 学部長 教授)

演者：池田 昭夫(京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座 特定教授)

ランチョンセミナー 26

LS-26

第7会場(福岡国際会議場 3階 メインホール)

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

心房細動の脳梗塞予防：ダビガトランの臨床での有用性を考える

座長：矢坂 正弘(国立病院機構 九州医療センター 脳血管・神経内科 科長)

演者：木村 和美(川崎医科大学附属病院 脳卒中医学 教授/同脳卒中センター長)

ランチョンセミナー 27

LS-27

第8会場(福岡国際会議場 4階 409+410)

共催：バイエル薬品株式会社

多発性硬化症の治療戦略を再考する

座長：吉良 潤一(九州大学大学院医学研究院神経内科学 教授)

演者：中原 仁(慶應義塾大学医学部神経内科)

ランチョンセミナー 28

LS-28

第9会場(福岡国際会議場 4階 411+412)

共催：大日本住友製薬株式会社

神経内科医が遭遇する治療可能な稀少疾患 - ファブリー病 -

座長：関島 良樹 (信州大学医学部 脳神経内科 リウマチ・膠原病内科 准教授)

1 ファブリー病～早期診断・早期治療の重要性～

演者：衛藤 義勝 (財団法人脳神経疾患研究所 先端医療研究センター長 / 遺伝病治療研究所 所長
東京慈恵会医科大学 名誉教授)

2 Fabry病の神経症状：脳血管障害を中心に

演者：澤井 摂 (千葉大学病院遺伝子診療部/千葉大学神経内科)

ランチョンセミナー 29

LS-29

第10会場(福岡国際会議場 4階 413+414)

共催：大塚製薬株式会社

脳卒中治療 現状と展望

座長：西山 和利 (北里大学医学部神経内科学 主任教授)

1 脳血管障害に対する包括的治療戦略

演者：猪原 匡史 (国立循環器病研究センター 脳神経内科 医長)

2 脳血管病変と血液炎症関連バイオマーカーの関連

演者：北川 一夫 (東京女子医科大学医学部神経内科学 主任教授)

ランチョンセミナー 30

E

LS-30

第12会場(福岡国際会議場 5階 502+503)

共催：エフピー株式会社

Gene Therapy for Neurodegenerative Disorders of the Brain; will it ever work?

Chair: Yoshio Tsuboi (Professor, Department of Neurology, Fukuoka University School of
Medicine)

Speaker: Krystof Bankiewicz (Professor of Neurosurgery and Neurology, Kinetics Foundation
Chair in Translational Research, Department of Neurological
Surgery, University of California, San Francisco, USA)

ランチョンセミナー 31

LS-31

第13会場(福岡国際会議場 4階 401+402+403)

共催：日本製薬株式会社

CIDPの多様性と治療への展望

座長：祖父江 元 (名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科学 教授)

演者：飯島 正博 (名古屋大学 難治性神経疾患治療学寄附講座・神経内科 講師)

ランチョンセミナー 32

LS-32

第14会場(福岡国際会議場 4階 404+405+406)

共催：サノフィ株式会社

ALS病態解明と診療の現状

座長：青木 正志(東北大学大学院 医学系研究科 神経・感覚器病態学講座 神経内科 教授)

1 なぜ運動神経システムが侵されるか? -最新のALS分子病態から-

演者：小野寺 理(新潟大学 脳研究所 生命科学リソース研究センター 教授)

2 ALSの医療において、今できることは何か

演者：野中 道夫(北祐会神経内科病院 運動ニューロン疾患部門 主任部長)

5月24日(土) 12:15~13:15

ランチョンセミナー 33

LS-33

第2会場(福岡サンパレス 2階 パレスルーム)

共催：大日本住友製薬株式会社

パーキンソン病の治療：薬物効果を100%活かすために

座長：谷脇 考恭(久留米大学医学部呼吸器・神経・膠原病内科 教授)

演者：村田 美穂(独立行政法人国立精神・神経・医療研究センター病院
特命副院長 神経内科診療部長)

ランチョンセミナー 34

LS-34

第3会場(福岡国際会議場 2階 201)

共催：塩野義製薬株式会社

日本イーライリリー株式会社

有痛性末梢神経障害の病態と治療に関する最近の話題

座長：安田 斎(一般財団法人 滋賀保健研究センター 診療所長)

演者：馬場 正之(青森県立中央病院 脳神経センター 医療顧問)

ランチョンセミナー 35

LS-35

第4会場(福岡国際会議場 2階 202)

共催：ヤンセンファーマ株式会社

アルツハイマー病の臨床亜型

座長：下濱 俊(札幌医科大学医学部神経内科学講座 教授)

演者：本井ゆみ子(順天堂大学大学院認知症診断・予防・治療学講座脳神経内科 先任准教授)

ランチョンセミナー 36

LS-36

第6会場(福岡国際会議場 2階 204)

共催：日本メドトロニック株式会社

目からうろこのDBS：どんな症例によかったか？～実際の症例を検討しながら～

座長：武田 篤(国立病院機構 仙台西多賀病院 院長)

演者：齋木 英資(田附興風会 医学研究所 北野病院 神経内科 副部長)

下 泰司(順天堂大学医学部 脳神経内科運動障害疾患病態研究・治療講座 准教授)

馬場 康彦(東海大学医学部 内科学系神経内科 准教授)

5月24日(土) 12:15~13:15

ランチョンセミナー 37

LS-37

第7会場(福岡国際会議場 3階 メインホール)

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

患者満足度の高いPD治療を目指して<この5年間で何が変わったか?>

-本邦における2008年と2013年, PD大規模患者調査結果の比較から-

座長：服部 信孝(順天堂大学医学部 神経学講座 教授)

演者：藤本 健一(自治医大ステーション・プレインクリニック)

ランチョンセミナー 38

LS-38

第11会場(福岡国際会議場 5階 501)

共催：アステラス製薬株式会社

レストレスレッグス症候群の治療戦略

座長：内村 直尚(久留米大学医学部神経精神医学講座 教授)

演者：平田 幸一(獨協医科大学内科学(神経)講座 主任教授)

ランチョンセミナー 39



LS-39

第12会場(福岡国際会議場 5階 502+503)

共催：一般社団法人 日本血液製剤機構

MGをBurns教授に学ぼう!

座長：槍澤 公明(総合花巻病院 神経内科 部長)

1 Burns先生が日本のMG領域に与えた影響

演者：長根百合子(総合花巻病院 神経内科 医長)

2 Quality of Life in Myasthenia Gravis

Speaker: Ted M Burns (Distinguished Professor and Vice Chair, University of Virginia,
Department of Neurology Harrison, USA)

ランチョンセミナー 40

LS-40

第14会場(福岡国際会議場 4階 404+405+406)

共催：ファイザー株式会社

タンパク質ミスフォールディング病治療の新たな時代の幕開け～ TTR-FAPの診断と新規治療～

座長：水澤 英洋 (国立精神・神経医療研究センター病院 病院長/東京医科歯科大学大学院脳神経病態学 特任教授)

演者：関島 良樹 (信州大学医学部 脳神経内科, リウマチ・膠原病内科 准教授)

5月21日(水) 18:10～19:35

イブニングセミナー 1

ES-01

第3会場(福岡国際会議場 2階 201)

共催：田辺三菱製薬株式会社

フィンゴリモドを使いこなす－エキスパートに聞くその極意－

- 1 日本でのフィンゴリモド治験と市販後調査に基づく今後の展望

演者：中島 一郎 (東北大学大学院医学系研究科 神経・感覚器病態学講座神経内科学分野 准教授)

- 2 Round Table Discussion：フィンゴリモドを使いこなす

演者：越智 博文 (愛媛大学大学院医学系研究科 老年・神経・総合診療内科学 講師)

新野 正明 (独立行政法人国立病院機構北海道医療センター 臨床研究部 部長)

中島 一郎 (東北大学大学院医学系研究科 神経・感覚器病態学講座神経内科学分野 准教授)

松下 拓也 (九州大学医学部医学研究院神経内科学 学術研究員 特任准教授)

5月21日(水) 18:10～19:55

イブニングセミナー 2

ES-02

第4会場(福岡国際会議場 2階 202)

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

パーキンソン病の診断と治療 ～臨床研究と臨床現場のクロストーク～

総合司会：前田 哲也 (秋田県立脳血管研究センター 神経内科診療部 部長)

- 1 特別講演：Clinical question形式で答えるパーキンソン病治療の実際

演者：高橋 良輔 (京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座 臨床神経学分野 教授)

- 2 Controversy：ジスキネジアは怖くない Yes / No

演者：渡辺 宏久 (名古屋大学 脳とこころの研究センター 医学系研究科・神経内科 特任教授)

和手 麗香 (関西医科大学 神経内科学 講師)

- 3 症例演習：じゃ！この症例，どうされますか？

演者：道勇 学 (愛知医科大学 神経内科 教授)

齋木 英資 (田附興風会 北野病院 神経内科 副部長)

イブニングセミナー 3

ES-03

第5会場(福岡国際会議場 2階 203)

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

てんかんの最新治療戦略～新しい時代の幕開け～

Opening Remarks：辻 貞俊(国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 学部長/医学検査学科 学科長)

第一部：磁気刺激から見た抗てんかん薬の作用機序

座長：水澤 英洋(国立精神・神経医療研究センター 病院長)

演者：宇川 義一(福島県立医科大学 医学部神経内科学講座 教授)

第二部：新規抗てんかん薬へのパラダイムシフトにおけるラモトリギンの役割

～一施設多数例の検討から見える治療戦略～

座長：辻 貞俊(国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 学部長/医学検査学科 学科長)

演者：山本 貴道(聖隷浜松病院 院長補佐兼てんかんセンター長)

Closing Remarks：水澤 英洋(国立精神・神経医療研究センター 病院長)

5月22日(木) 17:50～19:20

イブニングセミナー 4

E

ES-04

第2会場(福岡サンパレス 2階 パレスルーム)

共催：バイオジェン・アイデック・ジャパン株式会社

多発性硬化症治療の新展開～ナタリズマブについて～

座長：山村 隆(国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 免疫研究部 部長)

基調講演 ナタリズマブ～発見とその歴史～

演者：山村 隆(国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 免疫研究部 部長)

1 ナタリズマブ～臨床試験成績～

演者：新野 正明(国立病院機構 北海道医療センター 臨床研究部長)

2 Natalizumab in real clinical practice

Speaker: Bernd C. Kieseier (Department of Neurology, Heinrich-Heine University, Düsseldorf, Germany)

イブニングセミナー 5

ES-05

第3会場(福岡国際会議場 2階 201)

共催：日本脳神経核医学研究会

富士フィルムRIファーマ株式会社

認知症の症候学と画像診断(症例検討を会場と共に)

座長：山田 正仁(金沢大学大学院医薬保健研究域医学系 脳老化・神経病態学 教授)

演者：福井 俊哉(医療法人花咲会 かわさき記念病院 院長)

中野 正剛(医療法人相生会 認知症センター センター長)

根本 清貴(筑波大学医学医療系 臨床医学域精神医学 講師)

イブニングセミナー 6

ES-06

第4会場(福岡国際会議場 2階 202)

共催：アステラス製薬株式会社

【第13回重症筋無力症治療フォーラム】 重症筋無力症 変化する診断と治療

開会のあいさつ：齋田 孝彦（京都民医連中央病院 神経内科 顧問）

〔セッションⅠ〕 座長：川口 直樹（同和会神経研究所・神経内科千葉 神経研究所 所長）

プログラム製造販売後調査 最終結果報告

演者：吉川 弘明（金沢大学 保健管理センター 教授）

〔セッションⅡ〕 座長：本村 政勝（長崎総合科学大学 工学部 電気電子工学科 医療電子コース 教授）

槍澤 公明（総合花巻病院 神経内科 部長）

1 新しいMG診療ガイドラインの実践的活用法

演者：津田 笑子（札幌医科大学医学部 神経内科学講座 助教）

2 MGの自己抗体：最近の話題

演者：鈴木 重明（慶應義塾大学医学部 神経内科 専任講師）

3 新しい治療の方向性

演者：長根百合子（総合花巻病院 神経内科 医長）

閉会のあいさつ：高守 正治（金沢西病院 脳神経センター 所長）

イブニングセミナー 7

ES-07

第5会場(福岡国際会議場 2階 203)

共催：日本臓器製薬株式会社

神経疾患と脂質ラフトの深い関係

座長：宮武 正（鎌ヶ谷総合病院千葉神経難病医療センター 顧問/理化学研究所脳科学総合研究センター 神経蛋白制御研究チーム 客員研究員）

演者：武藤多津郎（藤田保健衛生大学医学部脳神経内科学 主任教授）

5月23日(金) 17:20~18:50

イブニングセミナー 8

ES-08

第3会場(福岡国際会議場 2階 201)

共催: 日本ストライカー株式会社

急性期脳梗塞治療における血管内治療の進化

座長: 岡田 靖 (国立病院機構 九州医療センター 臨床研究センター長)

- 1 脳梗塞への血栓溶解療法の現状
演者: 豊田 一則 (国立循環器病研究センター 脳血管内科 部長 / 脳血管部門長)
- 2 血管内再開通療法の現状 - 内科医への血管内治療のすすめ -
演者: 松丸 祐司 (国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 脳神経血管内治療科 部長)

イブニングセミナー 9

ES-09

第4会場(福岡国際会議場 2階 202)

共催: ノバルティス ファーマ株式会社

アルツハイマー病治療の可能性

座長: 山田 正仁 (金沢大学大学院 脳老化・神経病態学 (神経内科学) 教授)

- 1 抗認知症薬の作用メカニズムの違いとその臨床的意義
- RivastigmineのBuChE阻害作用がもたらす効果 -
演者: 高橋 牧郎 (大阪赤十字病院 神経内科 部長)
- 2 アルツハイマー病の薬物治療 ~現状と今後の展望~
演者: 下濱 俊 (札幌医科大学医学部 神経内科学講座 教授)

5月23日(金) 17:20~18:20

イブニングセミナー 10

ES-10

第5会場(福岡国際会議場 2階 203)

共催: プリストル・マイヤーズ株式会社

ファイザー株式会社

抗血栓療法再考 - 抗凝固薬と抗血小板薬 -

座長: 田中耕太郎 (富山大学附属病院 神経内科 教授)

演者: 寺山 靖夫 (岩手医科大学医学部 内科学講座 神経内科・老年科分野 教授)

5月23日(金) 17:20~18:50

イブニングセミナー 11

ES-11

第7会場(福岡国際会議場 3階 メインホール)

共催: 協和発酵キリン株式会社

新しいパーキンソン病治療コンセプト

薬剤による大脳基底核へのアプローチ~ neuroprotectionへの期待~

座長: 望月 秀樹(大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学 教授)

- 1 大脳基底核サーキットにおける受容体とその役割
演者: 長谷川隆文(東北大学大学院医学研究科 神経・感覚器病態学講座 神経内科学分野 助教)
- 2 グルタミン酸受容体からのアプローチ
演者: 三輪 英人(順天堂大学医学部附属練馬病院 脳神経内科 先任准教授)
- 3 アデノシン受容体からのアプローチ
演者: 高橋 一司(埼玉医科大学病院 神経内科・脳卒中内科 教授)

5月21日(水) 12:00~13:00

DBSハンズオンセミナー

第15会場(福岡国際センター 1階 アリーナ)

共催: 日本メドトロニック株式会社

脳深部刺激療法の刺激調整管理

座長: 廣瀬源二郎(浅ノ川総合病院脳神経センター センター長)

演者: 木村 活生(横浜市立大学附属市民総合医療センター 神経内科)